

＜第9回トリエンナーレ豊橋 星野眞吾賞展 大賞受賞作家展＞

八木佑介「東海道新幹線十七駅」 ギャラリートーク開催のお知らせ

17の駅から見つめる現代の東海道

東海道新幹線の全17駅を訪ね、それぞれの都市の風景を描いた作品をご紹介します。
歌川広重が《東海道五拾三次之内》を描いてから約200年。新幹線で結ばれた現代の東海道には、どのような風景が広がっているのでしょうか。各駅取材して見えてきた街の変化や、そこに息づく人々の営み。作品に込めた思いや制作の背景について、作家自身が語ります。
17の駅から見えてくる、現代の東海道の姿。ぜひギャラリートークで、その魅力に触れてみてください。

【日 時】 2026年10月31日〔土〕14時START

【作 家】 八木佑介

【会 場】 UNPEL GALLERY

東京都中央区日本橋3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル1F



東京駅



新大阪駅

Instagram



＼当日はライブ配信もあります♪／

〔ご参加の皆さまへお願い〕

* 当日は記録として動画や写真撮影、ライブ配信を行います。

記録はギャラリー WebSite、SNS などに使用することがあります。

使用については個人が特定できないよう留意いたしますので予めご了承ください。

展覧会案内

八木佑介「東海道新幹線十七駅」

＜第9回トリエンナーレ豊橋 星野眞吾賞展 大賞受賞作家展＞

会期：2026年 10月31日（土）～ 11月22日（日）

■主 催 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

■企 画 / UNPEL GALLERY

■協 力 / 豊橋市美術博物館

営業時間 / 11:00 ～ 19:00（月曜定休） ※最終日は17時まで TEL / 03-3548-7780 【入場無料】

Web

